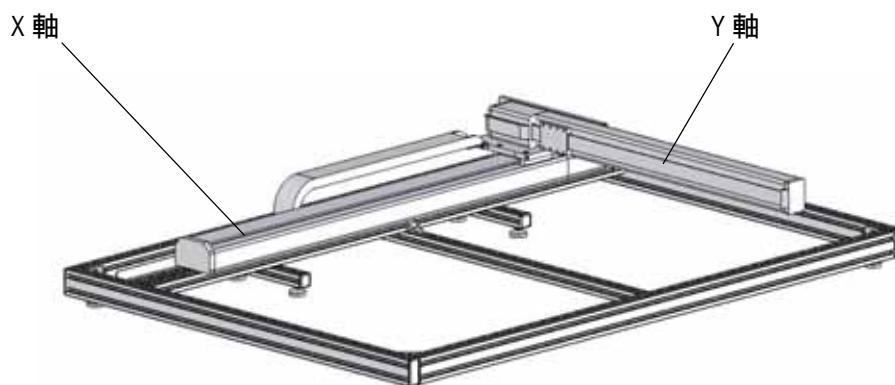


XA コンビネーション XYA 組立手順書

完成図



使用工具

六角レンチ(#2、#2.5、#3、#4)
プラスチックドライバー
スパナ(#5.5)
コンバックス

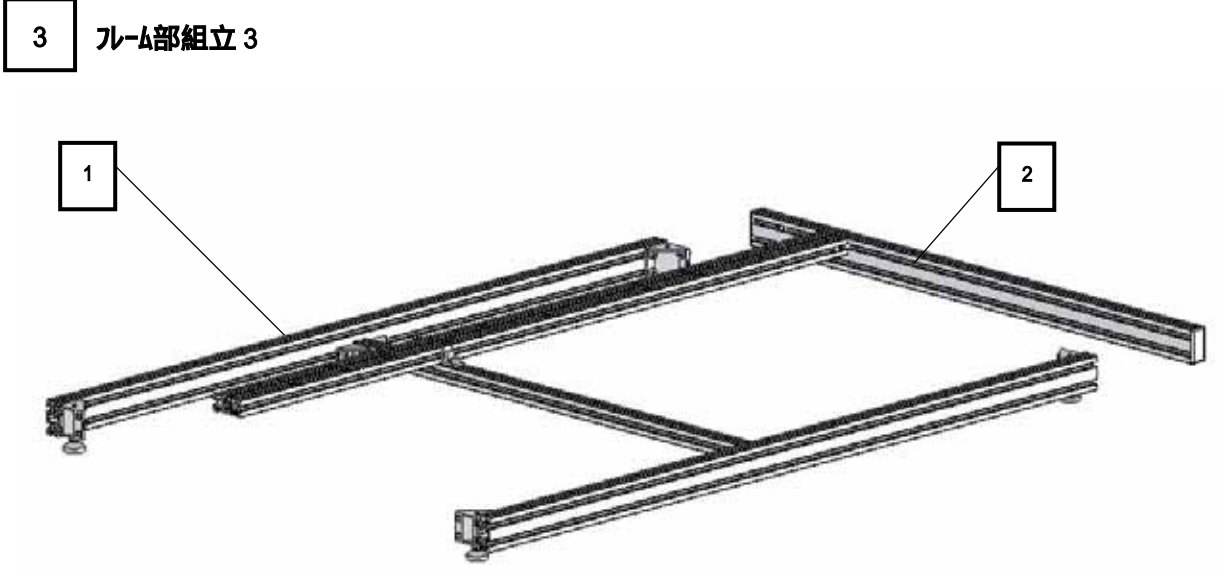
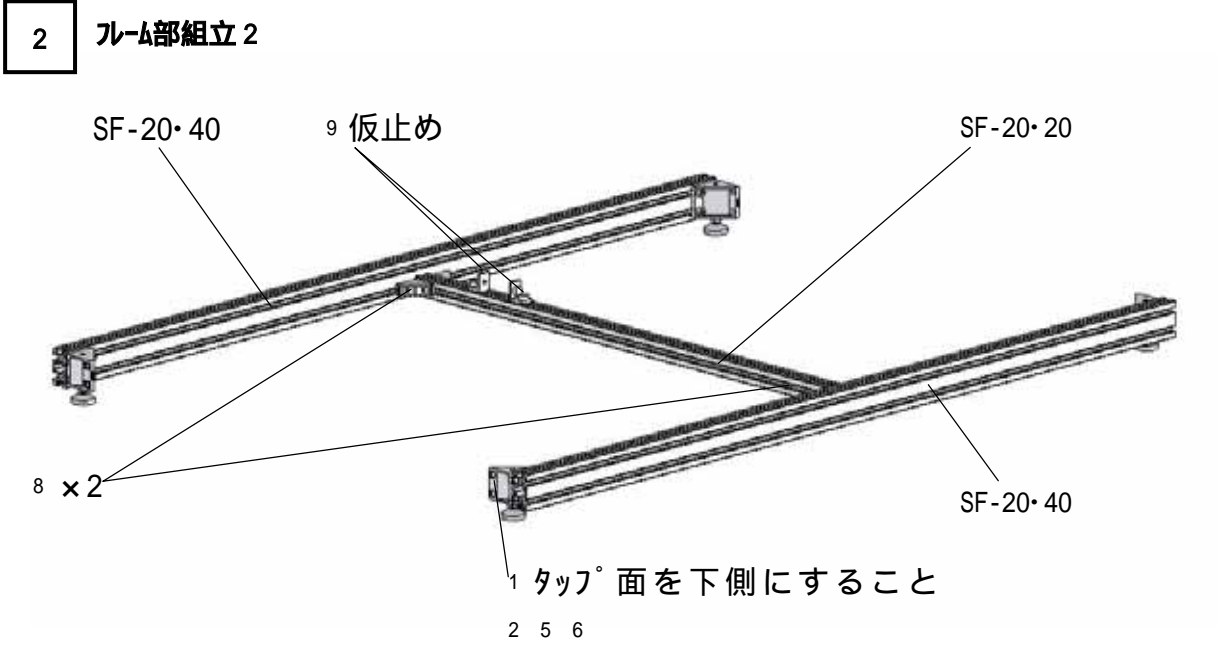
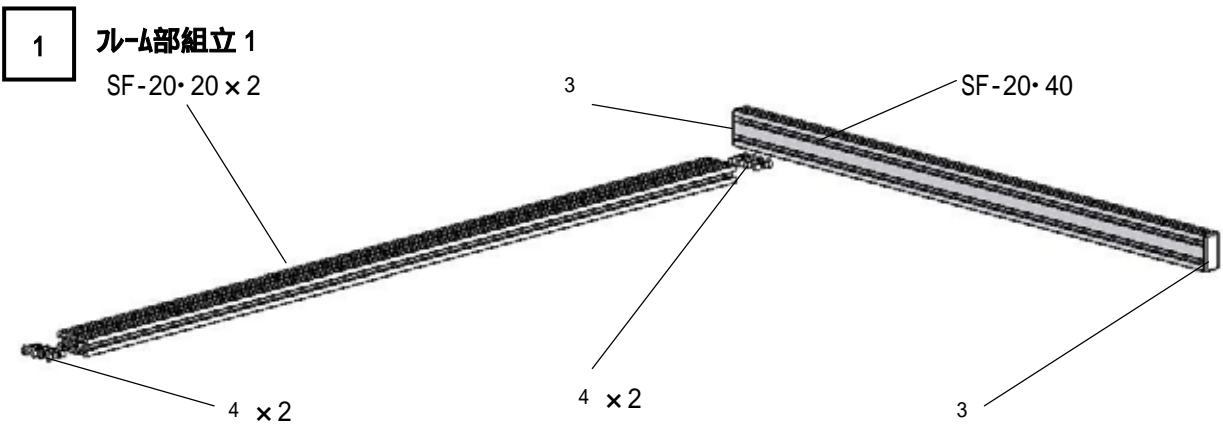
組立手順は次のようになっています。

1. フレーム架台の組立
2. XA の取り付け
3. Y 軸用ケーブルハウスの取り付け(X 軸 300st 以上の時のみ)

1. フレーム架台の組立

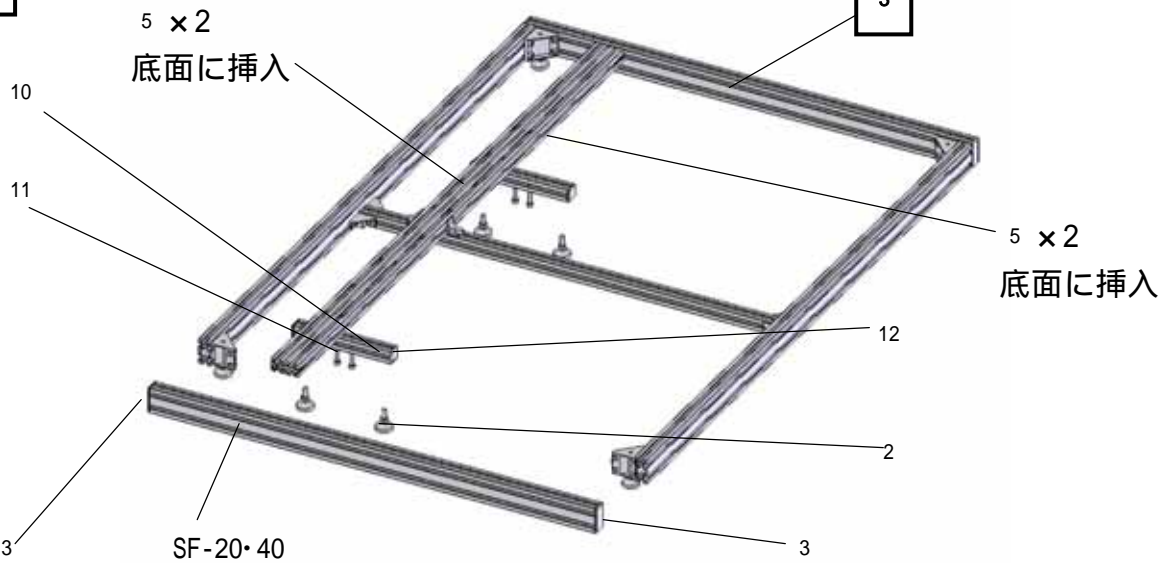
使用部品

1	D ブラケット 2040 追加工品
2	ナット M6
3	フレームキャップ 2040(ライトグレー)
4	QC ジョイント SS キット
5	ST ナット SS(M5)
6	六角穴付ボルト M5 × 10(ステンレス)
7	ST ナット SS(M4)
8	D ブラケット SS(ステン)キット
9	アングルブラケット SS(ステン)キット
10	SF-20.20 150L(特)
11	六角穴付ボルト M5 × 20(ステンレス)
12	フレームキャップ 2020(ライトグレー)

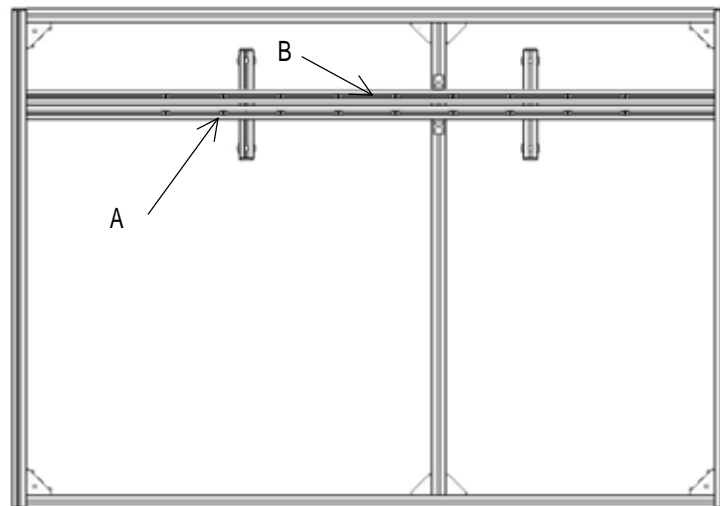


4

フレーム部組立完成



フレーム上には先にナットを挿入しながら組み立てます。
ナット挿入の詳細は下図を参照ください。



A・B フレームには X 軸取り付け用の 7 ST ナット SS(M4) を挿入してください。

X 軸のストロークにより挿入数が変わりますので下表の数量を挿入してください。

X 軸取り付け用ナット挿入数

	100st	200st	300st	400st	500st	600st
A フレーム	3	4	5	7	8	9
C フレーム	3	4	5	7	8	9

X 軸が 300st 以上の場合ケーブル A が取り付けます。

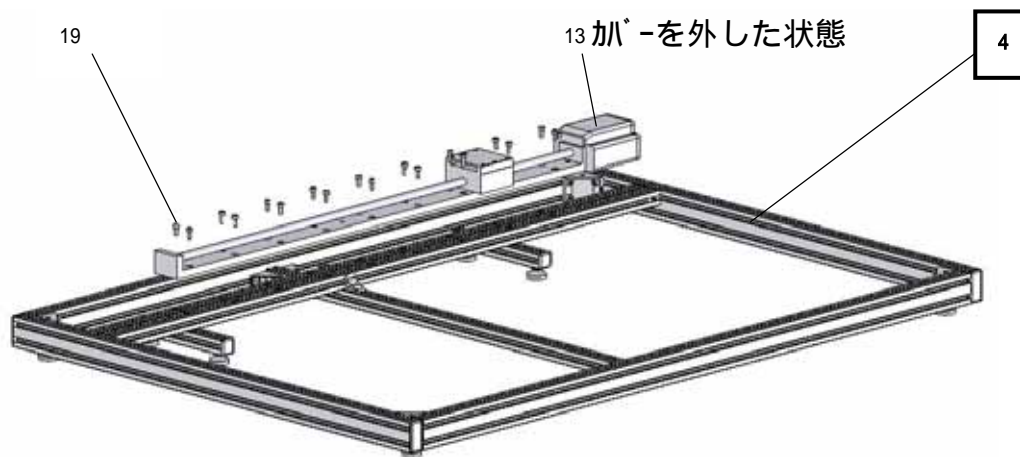
その場合のみ B フレーム下側に 5 ST ナット SS(M5) を 2 ヶ挿入しておいてください。

2.XA の取り付け

使用部品

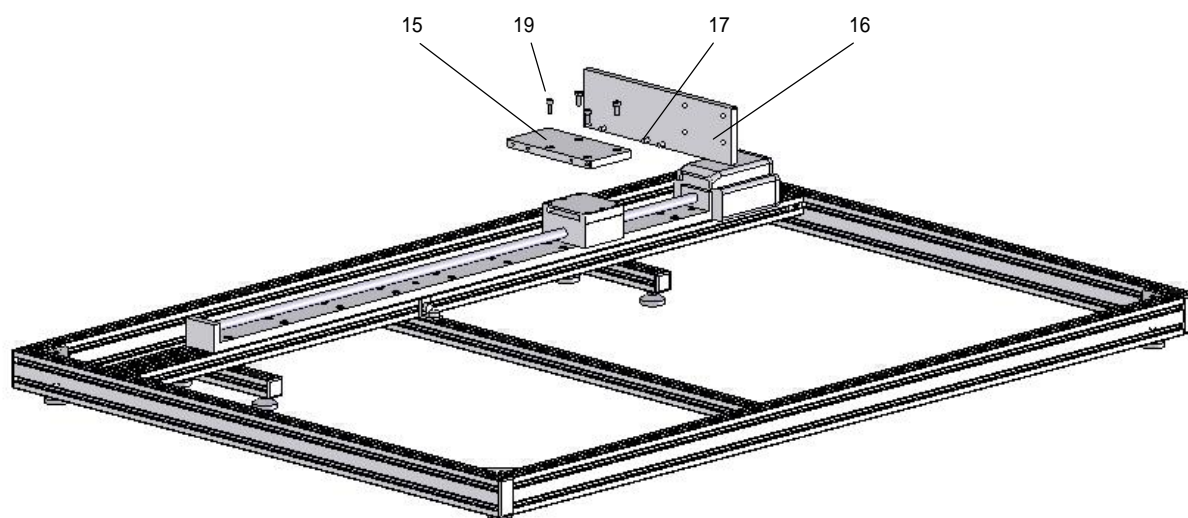
13	X 軸
14	Y 軸
15	50-42 XY Base(1)
16	50-42 XY Base(2)
17	六角穴付ボルト M4 × 15(ステンレス)
18	六角穴付ボルト M5 × 12(ステンレス)
19	六角穴付ボルト M4 × 10(ステンレス)

5 X 軸の取り付け

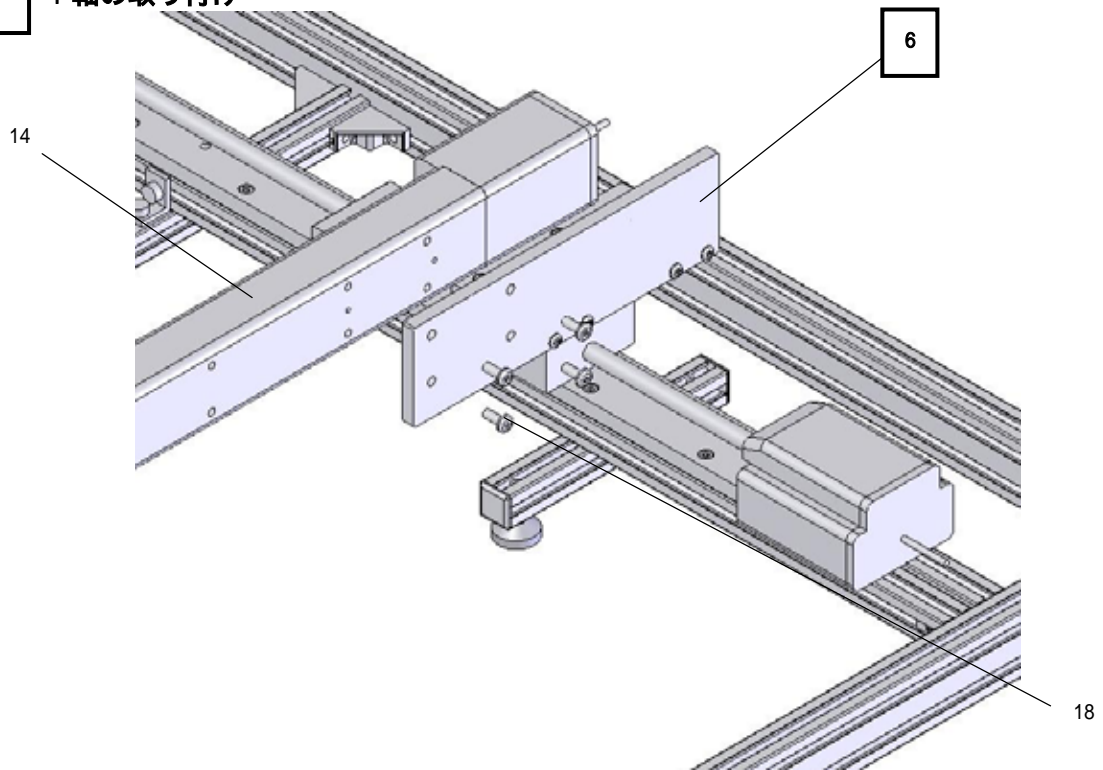


アクチュエータの加'-の取り外し、取り付けはアクチュエータの取り扱い説明書を参照ください。

6 Y 軸取り付けプレートの取り付け



7 Y軸の取り付け



X軸に加⁺-を取り付けてください。

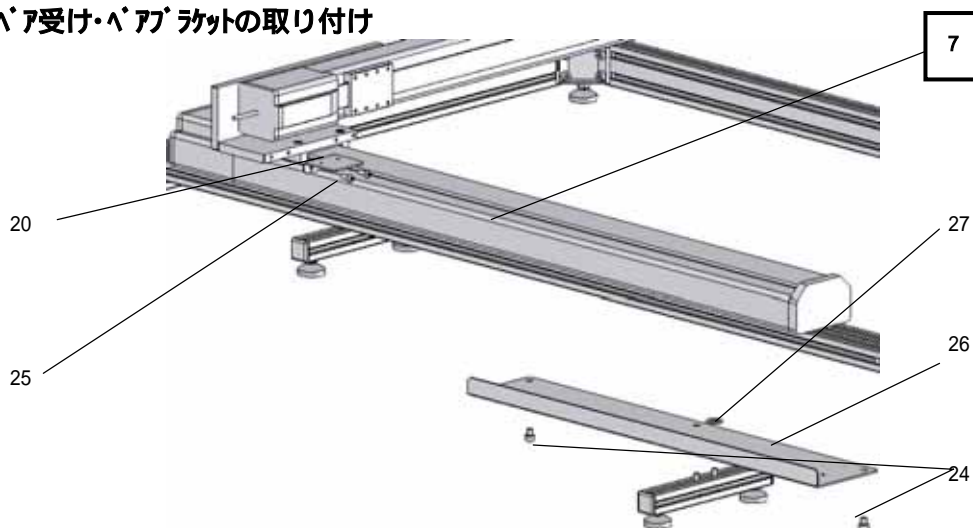
3. ケーブルパアの取り付け

(注)ケーブルパアはX軸が300st以上の時のみ取り付ける仕様となっております。

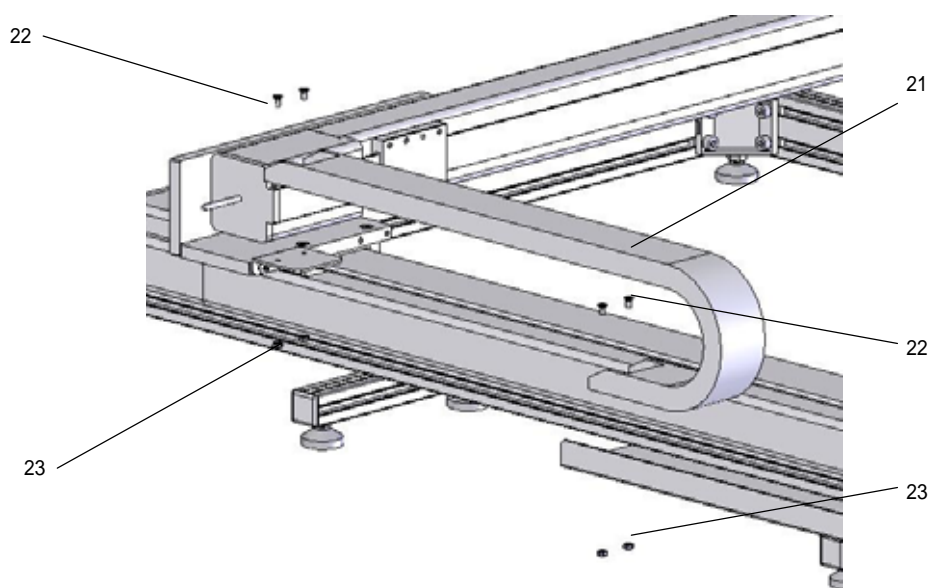
使用部品

20	XY Bear Bracket 50,42
21	ケーブルパア
22	十字穴付き皿ボルト M3×6(ステンレス)
23	六角ナット M3(ステンレス)
24	六角穴付ボルト M5×6(ステンレス)
25	六角穴付ボルト M4×10(ステンレス)
26	Bear Catch
27	平ワッシャ M8(ステンレス)

8 ベア受け・ベアブリacketの取り付け



9 ケーブルパアの取り付け



S U S 株式会社

<http://www.sus.co.jp/>

お問合せは、 G7I 業までお願い致します。

〒439-0037
静岡県菊川市西方 53
TEL : (0537)28-8700

製品改良のため、定価・仕様・寸法などの一部を予告なしに変更することがあります。